

平成二十七年二月十九日提出
質問第八五号

安倍内閣の経済・歴史認識に関する質問主意書

提出者 長妻 昭

安倍内閣の経済・歴史認識に関する質問主意書

一 平成二十七年二月四日の衆議院予算委員会で、安倍総理は、「失業率がどんどん悪化していく、という状況を私たちが変えたのは事実であります」との趣旨の答弁をされた。

「私たち」とは安倍内閣のことなのか、お教え願いたい。

民主党政権でも失業率は改善しており、どんどん失業率が悪化していく、というのは、いつの時期のことで、私たちが変えた、というのは、いつのどのような政策について答弁されたのか。あるいは、民主党政権で失業率が悪化したという誤解があったのか。お示し願いたい。

二 安倍内閣は、一連の昭和の戦争について、日本が国策を誤った、と考えているのか否か、お示し願いたい。

三 安倍内閣は、先の大戦について、日本が国策を誤った、と考えているのか否か、お示し願いたい。

四 安倍内閣は、先の対米開戦について、日本が国策を誤った、と考えているのか否か、お示し願いたい。

右質問する。